

中学校第1学年 単元別確認テスト 6

単元名：〔方程式、方程式の利用（啓林館）〕〔1次方程式の利用（東京書籍）〕	①～③ ( / 3)	④⑤ ( / 2)	⑥～⑧ ( / 3)	得点 ( / 8)
1年 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )	知識・理解	技能	見方や考え方	

○ 何人かの子どもにお菓子を分けます。1人に4個ずつ分けると5個余り、1人に6個ずつ分けると7個足りなくなります。この数量の関係から次の2つの方程式をつくる時、それぞれの $x$ の表すものは何か答えなさい。

①  $4x + 5 = 6x - 7$

②  $\frac{x-5}{4} = \frac{x+7}{6}$

○ 次の問いに答えなさい。

③ 比の値が4となるものをすべて選び、記号で答えなさい。

(ア) 4 : 20 (イ) 16 : 4 (ウ) 1 : 4 (エ) 2 : 0.5

[①～③ 知識・理解]

④ 1個 $x$ 円のオレンジ15個と600円のスイカ1個を買ったときの代金は、同じ値段のオレンジ6個と120円のリンゴ1個を買ったときの代金の3倍になりました。この数量の関係から方程式をつくり、オレンジ1個の値段を求めなさい。

方程式

答え

⑤ 旅行でカナダから帰国した佐藤さんが、30カナダドルを両替したところ2460円になりました。石井さんの12カナダドルを日本円に両替するといくらになりますか。比例式をつくって計算しなさい。ただし、手数料は考えないものとします。

比例式

答え

[④⑤ 技能]

○ 弟は8時30分に家を出発し、1km離れた駅に毎分70mの速さで歩いて向かいました。それから8分後に、姉が弟の忘れ物に気づき、自転車に乗り毎分210mの速さで弟を追いかけるために、家を出発しました。姉が家を出発してから、 $x$ 分後に弟に追いつくとして、方程式をつくり、何分後に追いつくか求めます。

⑥ 方程式をつくるために、自分が考えた図または表をかきなさい。

図または表

⑦ ⑥の図または表をもとに、方程式をつくりなさい。

方程式

○ 次の問いに答えなさい。

⑧ 身近な場面を取り上げ、方程式が次のような式になる問題をつくりなさい。

$$1000 - (4x + 70) = 330$$

[⑥～⑧ 見方や考え方]

中学校第1学年 単元別確認テスト6 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[3章1 方程式 (啓林館 P.91~P.92), 3章2 方程式の利用 (啓林館 P.93~P.100)] [3章2 1次方程式の利用 (東京書籍 P.93~P.101)]							
〈学習指導要領〉 A 数と式		(3) 方程式について理解し, 一元一次方程式を用いて考察することができるようにする。 ア 方程式の必要性と意味及び方程式の中の文字や解の意味を理解すること。 ウ 簡単な一元一次方程式を解くこと及びそれを具体的な場面で活用すること。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			見方や考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	過不足の関係を表した一元一次方程式で, $x$ が表す意味を理解している。	子どもの人数			○		○		90%
②	過不足の関係を表した①とは別の一元一次方程式で, $x$ が表す意味を理解している。	お菓子の個数			○		○		90%
③	比の値の意味を理解している。	イ, エ			○	○			85%
④	代金と個数の関係から, 一元一次方程式をつくり, 解くことができる。	$15x + 600 = 3(6x + 120)$ 答え 80円		○			○		80%
⑤	2つの事柄の関係から, 比例式をつくり, 解くことができる。	$30 : 2460 = 12 : x$ 答え 984円		○			○		80%
⑥	与えられた情報から時間, 距離, 速さの関係をとらえ, 図または表を表すことができる。	図または表は省略	○					○	80%
⑦	与えられた情報から時間, 距離, 速さの関係をとらえ, 式をつくることができる。	$210x = 70(x + 8)$	○				○		80%
⑧	与えられた一元一次方程式をもとに, 具体的な事象の中の数量の関係を考えることができる。	ペン4本と70円のノート1冊を買って1000円払ったら, おつりは330円でした。ペン1本の値段を求めなさい。	○					○	80%
合 計 8 問			3	2	3	1	5	2	83%

中学校第1学年 単元別確認テスト7

単元名：〔関数, 比例 (啓林館)〕〔関数, 比例 (東京書籍)〕	①② ( / 2 )	③~⑦ ( / 5 )	⑧~⑩ ( / 3 )	得点 ( / 10 )
1年 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )	知識・理解	技能	見方や考え方	

○ 次の問いに答えなさい。

(ア)

$x$	…1	2	3	4	5…
$y$	…2	4	6	8	10…

①  $y$ が $x$ に比例するものを (ア)~(ウ)の中からすべて選び、記号で答えなさい。

(イ)

$x$	…1	2	3	4	5…
$y$	…-3	-6	-9	-12	-15…

(ウ)

$x$	…1	2	3	4	5…
$y$	…4	6	8	10	12…

② ①で答えた理由を書きなさい。

[①② 知識・理解]

○ 次の問いに答えなさい。

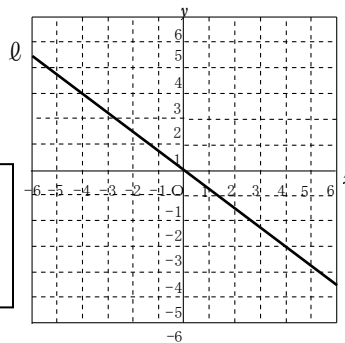
③  $y$ は $x$ に比例し、 $x=2$ のとき、 $y=-8$ です。  
 $x=-3$ のときの $y$ の値を求めなさい。

④ 点(0, -3)を右の図の中に・印でかきなさい。

⑤  $y = \frac{3}{2}x$ のグラフを右の図にかきなさい。

⑥ ⑤のグラフをかく方法を説明しなさい。

⑦ 右の図で、直線  $l$  の式を求めなさい。



[③~⑦ 技能]

○ 20Lのガソリンで480km走る自動車があります。次の問いに答えなさい。

⑧ 「この自動車に30Lのガソリンを入れてスタートしてから、600km地点では何Lのガソリンが残っているか、求めなさい。」という問題で、原さんは次のように考えて、計算しました。(ア)~(ウ)にあてはまる数字を入れなさい。

この自動車は $x$ Lのガソリンで $y$ km走るとして、 $y$ を $x$ の式で表すと $y=(ア)x$ になり、 $y=600$ を式に代入すると $x=(イ)$ となり、残りのガソリンは $30-(イ)=(ウ)$  答え(ウ)L

ア	
イ	
ウ	

⑨ ⑧の問題を、青木さんは次の方法で計算しました。続きを書きなさい。

この自動車は $x$ kmを走るのには $y$ Lのガソリンが必要なので、

○ A中学校には深さ1.3mの50mプールがあります。次の問いに答えなさい。

⑩ プール掃除が終わったので、プールに、一定の割合で水を入れることにしました。保健体育の先生は、水を入れるために、3回プールに行くことにしました。3回目にプールに行く時間を知るためには、2回目にプールに行ったときに、何をしておけばよいか答えなさい。

・ 1回目・・・バルブを開け、プールの水を入れ始める。

・ 2回目・・・

・ 3回目・・・プールに水が入ったので、バルブを閉める。

[⑧~⑩ 見方や考え方]

中学校第1学年 単元別確認テスト7 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		〔4章1 関数(啓林館 P.104~P.108), 4章2 比例(啓林館 P.109~P.119)〕 〔4章1 関数(東京書籍 P.104~P.109), 4章2 比例(東京書籍 P.110~P.123)〕							
〈学習指導要領〉 C 関数		(1)具体的な事象の中から二つの数量を取り出し, それらの変化や対応を調べることを通して, 比例, 反比例の関係についての理解を深めるとともに, 関数関係を見だし表現し考察する能力を培う。 ア 関数関係の意味を理解すること。 イ 比例, 反比例の意味を理解すること。 ウ 座標の意味を理解すること。 エ 比例, 反比例を表, 式, グラフなどで表し, それらの特徴を理解すること。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			見方や考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	比例の意味を理解している。	(ア), (イ)			○	○			90%
②	比例の特徴を理解している。	例 ・ xを値が2倍, 3倍にすると, yの値が2倍3倍になっている。 ・ $\frac{y}{x}$ の値が一定になっている。など			○			○	80%
③	文字を変数として扱い, xに対応するyの値を求めることができる。	12		○			○		90%
④	座標の点をとることができる。	省略		○			○		90%
⑤	比例のグラフをかくことができる。	省略		○			○		80%
⑥	比例のグラフのかきかたを説明することができる。	(例) $y = ax$ のグラフは原点を通る直線なので, (0, 0)と比例定数から(2, 3)の座標をとって直線をひく。		○				○	70%
⑦	グラフから比例定数をよみとり, xとyの関係を式に表すことができる。	$y = -\frac{3}{4}x$		○			○		80%
⑧	具体的な事象の中にある二つの数量の関係を, 与えられた情報をもとに考察し比例の関係をを用いて, 答えを考えることができる。	ア 24, イ 25, ウ 5	○				○		80%
⑨	具体的な事象の中にある二つの数量の関係を, 多様な考え方を考察することができる。	$y = \frac{1}{24}x$ になり, $x = 600$ を式に代入すると $y = 25$ となり, 残りのガソリンは $30 - 25 = 5$ 答え 5 L	○					○	70%
⑩	具体的な事象から変域をもとに考えることに気づき, どのような情報が必要かを考察することができる。	【2回目】 1回目からの時間と, 水位が何m増えているかを計る。その計った値をもとに時間と水位の関係の式を立て, 水位が1.3mになる時間を求める。	○					○	70%
合 計 10 問			3	5	2	1	5	4	80%

中学校第1学年 単元別確認テスト 8

単元名：〔反比例（啓林館）〕〔反比例（東京書籍）〕

①② ( / 2) 知識・理解	③~⑧ ( / 6) 技能	⑨ ( / 1) 見方や考え方	得点 ( / 9)
-----------------------	---------------------	-----------------------	--------------

1年 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

○ 次の問いに答えなさい。

(ア)

$x$	...	1	2	3	4	5	...
$y$	...	10	8	6	4	2	...

①  $y$  が  $x$  に反比例するものを(ア)~(ウ)の中から選び、記号で答えなさい。また、選んだ理由も書きなさい。

(イ)

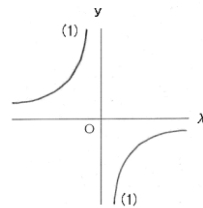
$x$	...	1	2	3	4	5	...
$y$	...	-60	-30	-20	-15	-12	...

(ウ)

$x$	...	1	2	3	4	5	...
$y$	...	3	6	9	12	15	...

記号
(理由)

② 右の図で(1)は双曲線です。(1)を表す式として最も適切な式を、次の(ア)~(ウ)の中から選び、記号で答えなさい。



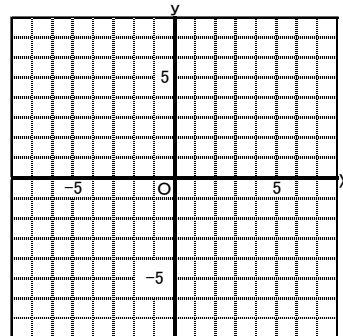
- (ア)  $xy = -4$     (イ)  $\frac{y}{x} = -2$     (ウ)  $y = \frac{3}{x}$

--

[①② 知識・理解]

○  $y$  は  $x$  に反比例し、 $x = 2$  のとき、 $y = -4$  です。次の問いに答えなさい。

③ この反比例のグラフを右の図にかきなさい。

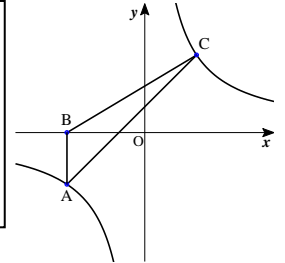


④  $y = 16$  のときの  $x$  の値を求めなさい。

--

○ 船木さんたちは、次の問題を考えています。あとの問いに答えなさい。

右の図のように、 $y = \frac{a}{x}$  のグラフがあります。このグラフ上の点A(-3, -2)から  $x$  軸に引いた垂線と  $x$  軸との交点をBとすると、三角形ABCの面積が  $5\text{cm}^2$  になるグラフ上の点Cの座標を求めなさい。(座標軸の1目盛りを  $1\text{cm}$  とする)



⑤ 船木さんは点Aの座標から比例定数  $a$  を求めました。比例定数  $a$  を求めなさい。

--

⑥ 佐藤さんが、「三角形ABCの底辺を(ア)とすると、面積が  $5\text{cm}^2$  なので、高さを求めることができる。」と教えてくれました。(ア)に入る辺と高さを答えなさい。

(ア)	高さ
-----	----

⑦ 高さから点Cの  $x$  座標を求め、比例定数を使って  $y$  座標も求めなさい。

点C (      ,      )
--------------------

○ ある中学校の3年生の生徒が、修学旅行で班別見学をすることになりました。1つの班を6人で編成すると、ちょうど30班できます。1つの班を  $x$  人で編成するとき、できる班の数を  $y$  とし、次の問いに答えなさい。

⑧  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

--

[③~⑧ 技能]

○ 片山さんはA町からB町まで自転車できました。次の問いに答えなさい。

⑨ 時間、距離(道のり)、速さで、 $y = \frac{10}{x}$  となる反比例の関係を、10と  $x$  と  $y$  に単位をつけて、文章で表しなさい。

--

[⑨ 見方や考え方]

中学校第1学年 単元別確認テスト8 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[4章3 反比例 (啓林館 P.120~P.127)] [4章3 反比例 (東京書籍 P.124~P.133)]							
〈学習指導要領〉		(1) 具体的な事象の中から二つの数量を取り出し, それらの変化や対応を調べることを通して, 比例, 反比例の関係についての理解を深めるとともに, 関数関係を見だし表現し考察する能力を培う。 ア 関数関係の意味を理解すること。 イ 比例, 反比例の意味を理解すること。 ウ 座標の意味を理解すること。 エ 比例, 反比例を表, 式, グラフなどで表し, それらの特徴を理解すること。							
C 関数									
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			見方や考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	反比例の意味を理解している。	記号…(イ) 理由… $x, y$ の値の積が $-60$ で一定なので			○			○	80%
②	反比例のグラフの特徴を理解している。	(ア)			○	○			90%
③	反比例のグラフをかくことができる。	省略		○			○		80%
④	文字を変数として扱い, $y$ に対応する $x$ の値を求めることができる。	$-\frac{1}{2}$ ( $-0.5$ )		○			○		70%
⑤	反比例の関係を式に表すことができる。	6		○			○		90%
⑥	座標の特徴を利用して三角形の底辺と高さを求めることができる。	(ア) AB, 高さ 5cm		○			○		80%
⑦	文字を変数として扱い, $x$ に対応する $y$ の値を求めることができる。	点C (2, 3)		○			○		75%
⑧	具体的な事象の中にある二つの数量が反比例の関係になっていることに気づき, 式を求めることができる。	$y = \frac{180}{x}$		○			○		75%
⑨	具体的な事象の中にある二つの数量が反比例の関係になっていることに気づき, 文章を考えることができる。	(例) 片山さんはA町からB町まで10kmの道のりを, 時速 $x$ kmの自転車で走ったら $y$ 時間かかった。 (10kmの道のりを自転車で $x$ 時間かけて走ったときの速さは時速 $y$ kmになった。)	○					○	70%
合計 9 問			1	6	2	1	6	2	79%

中学校第1学年 単元別確認テスト 9

単元名：〔比例, 反比例の利用 (啓林館)〕〔比例と反比例の利用 (東京書籍)〕	①② ( / 2)	③⑤⑥ ( / 3)	④⑦⑧ ( / 3)	得点 ( / 8)
1年 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )	知識・理解	技能	見方や考え方	

○ 次の(ア)～(ウ)について、あとの問いに答えなさい。

(ア) プールに水を入れるのに、1本の管で8時間かかるそうです。同じ管を2本使うと、何時間かかるでしょう。

(イ) 清水さんは中学3年生です。清水さんの50m走の記録は1年生のときに7秒8で、2年生のときに7秒2でした。今年の清水さんの50m走の記録はどれくらいでしょう。

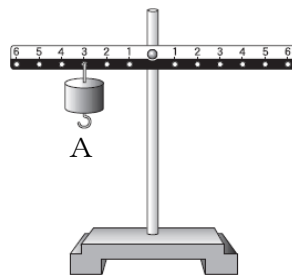
(ウ) 紙を50枚重ねた厚さは2cmです。この紙を重ねた厚さが15cmになっているとき、およそ何枚あるでしょう。

① 比例の関係をもとに考える問題を(ア)～(ウ)の中から選び、記号で答えなさい。

② 反比例の関係をもとに考える問題を(ア)～(ウ)の中から選び、記号で答えなさい。

[①② 知識・理解]

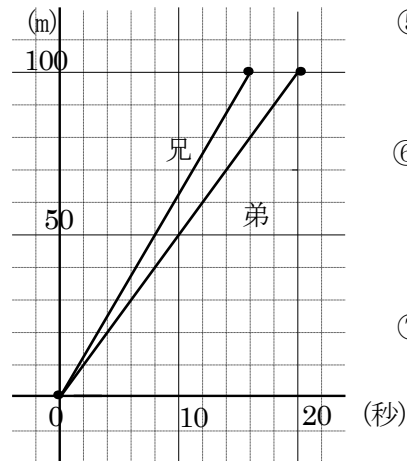
○ 右の図のように天秤の左側3cmの場所に60gのおもりAをつけている。その時、右側の $x$ cmの場所に $y$ gのおもりBをつけるとして、次の問いに答えなさい。



③ 天秤が釣り合うとき $y$ を $x$ の式で表しなさい。

④ おもりBの重さを3倍にしたとき、おもりBをつける場所をどのように変えたら天秤は釣り合いますか。

○ 兄弟が100m競走をしました。次のグラフは、2人が同時にスタートして、 $x$ 秒後に $y$ m走った様子を表したものです。次の問いに答えなさい。



⑤ 弟の速さは秒速何mですか。

⑥ 兄の走った様子を、 $x$ と $y$ の関係式に表しなさい。

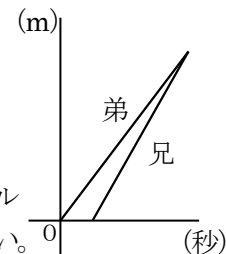
⑦ 兄がゴールしたとき、兄と弟の距離を図の中に記入しなさい。

[③⑤⑥ 技能]

⑧ 兄と弟が同時にゴールできるように、次のような条件を付けてスタートしようと考えました。

- (ア) 兄のスタートを4秒遅らせる。
- (イ) 弟のスタート地点を20m進める。
- (ウ) 兄のスタート地点を20m下げる。
- (エ) 弟を4秒前にスタートさせる。

例のように略図をかいて考え、兄と弟が同時にゴールできる条件を、(ア)～(エ)の中からすべて選びなさい。



(イ)  (ウ)  (エ)

[④⑦⑧ 見方や考え方]

中学校第1学年 単元別確認テスト9 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[4章4 比例, 反比例の利用 (啓林館 P.128~P.131)] [4章4 比例と反比例の利用 (東京書籍 P.134~P.136)]							
〈学習指導要領〉 C 関数		(1)具体的な事象の中から二つの数量を取り出し, それらの変化や対応を調べることを通して, 比例, 反比例の関係についての理解を深めるとともに, 関数関係を見だし表現し考察する能力を培う。 オ 比例, 反比例を用いて具体的な事象をとらえ説明すること。							
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			見方や考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	比例の見方や考え方を, どのような場面でどのように用いるかを理解している。	(ウ)			○	○			90%
②	反比例の見方や考え方を, どのような場面でどのように用いるかを理解している。	(ア)			○	○			90%
③	具体的な事象の中にある二つの数量の関係を反比例の式に表すことができる。	$y = \frac{180}{x}$		○			○		80%
④	ともなって変わる二つの数量の関係を, 反比例の見方や考え方を生かして考えることができる。	支点からの距離を $\frac{1}{3}$ にする	○					○	80%
⑤	グラフから情報をよみとり, 速さを求めることができる。	秒速5m		○			○		90%
⑥	グラフから情報をよみとり, 比例の式に表すことができる。	$y = \frac{25}{4}x$		○			○		80%
⑦	グラフの中から具体的な情報を見つけることができる。	省略 (兄弟の距離は20m)	○				○		80%
⑧	比例のグラフの見方や考え方を生かして, 簡単なグラフを利用して答えを考えることができる。	略図は省略 (ア), (イ), (エ) 必ず略図もかいておくこと	○				○		70%
合 計 8 問			3	3	2	2	5	1	83%



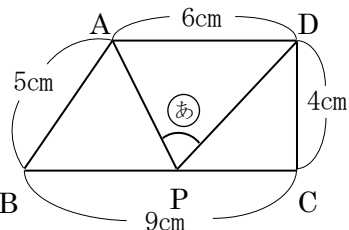
中学校第1学年 単元別確認テスト 10

単元名：「直線図形と移動，基本の作図（啓林館）」「図形の移動，基本の作図（東京書籍）」

① ( / 1)	②~⑤⑦ ( / 5)	⑥⑧ ( / 2)	得点 ( / 8)
知識・理解	技能	見方や考え方	

1年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

○ 四角形ABCDは、 $AD \parallel BC$ 、 $DC \perp BC$ の台形です。次の問いに答えなさい。



① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

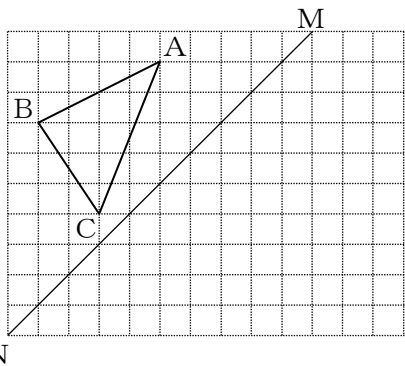
[① 知識・理解]

② ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

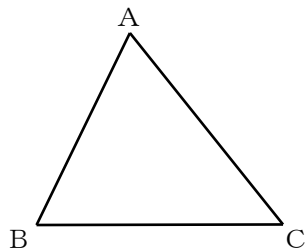
② ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

○ 次の問いに答えなさい。

③ 次の図の△ABCを直線MNを対称の軸として、対称移動した△PQRをかきなさい。

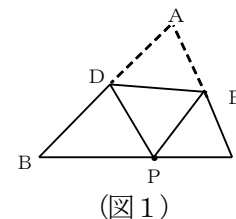


④ 次の図の直角を利用して、 $45^\circ$ の∠XOYを作図しなさい。また、アルファベットも記入しなさい。



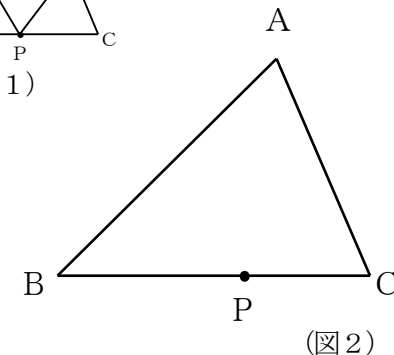
[②~⑦ 技能]

○ 次の図1のように△ABCの辺BC上に点Pをとり、頂点Aを点Pと重なるように折ることにしました。このとき、できた折り目の線分と辺AB、辺ACとの交点をそれぞれD、Eとすると、次の問いに答えなさい。



⑥ 次のことがらのうち、正しいものをすべて選んで、記号で答えなさい。

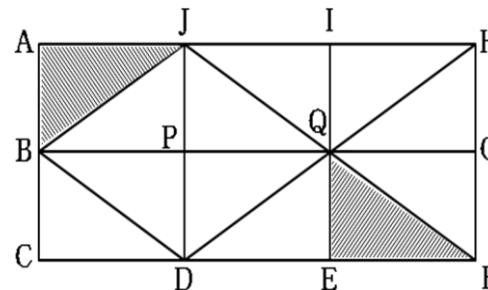
- (ア)  $AD = PD$
- (イ)  $AD = BD$
- (ウ)  $AP \perp DE$
- (エ)  $DP \perp BC$



⑦ 右の図2に折り目の線分DEを作図しなさい。

○ 次の問いに答えなさい。

⑧ 次の図は長方形を12等分して合同な直角三角形を12個作ったものです。△ABJを2回の移動で△EQFに重ね合わせるには、どのようにしたらよいですか。移動の方法を説明しなさい。




[⑥⑧ 見方や考え方]

中学校第1学年 単元別確認テスト10 出題のねらい及び解答例, 評価の観点, 目標正答率一覧

単元名		[5章1 直線図形と移動 (啓林館 P.136~P.148), 5章2 基本の作図 (啓林館 P.149~P.154)] [5章1 図形の移動 (東京書籍 P.140~P.150), 5章2 基本の作図 (東京書籍 P.151~P.164)]							
〈学習指導要領〉		(1) 観察, 操作や実験などの活動を通して, 見通しをもって作図したり図形の関係について調べたりして平面図形についての理解を深めるとともに, 論理的に考察し表現する能力を培う。 ア 角の二等分線, 線分の垂直二等分線, 垂線などの基本的な作図の方法を理解し, それを具体的な場面で活用すること。 イ 平行移動, 対称移動及び回転移動について理解し, 二つの図形の関係について調べること。							
B 図形									
問題番号	出題のねらい	解答例	評価の観点			問題形式			目標正答率
			見方や考え方	技能	知識・理解	選択式	短答式	記述式	
①	角の表し方を理解している。	$\angle APD$ ( $\angle DPA$ )			○		○		90%
②	点と直線の距離の意味を理解している。	4 cm		○			○		90%
③	対称移動の意味を理解し, 図に表すことができる。	図は省略		○				○	90%
④	角の二等分線を利用して, $45^\circ$ の角を作図することができる。	図は省略		○				○	90%
⑤	直線上にない点から垂線を作図することができる。	作図に必要な直線や円がなければ, 不正解 アルファベットの記入がなければ, 不正解		○				○	80%
⑥	移動前と移動後の2つの図形の間係を調べ, 線分の間係を考えることができる。	(ア), (ウ)	○				○		80%
⑦	図形の対称性に着目して, 垂直二等分線の作図をもとに, 適切な作図の方法を考えることができる。	図は省略 作図に必要な直線や円がなければ, 不正解 アルファベットの記入がなければ, 不正解		○				○	80%
⑧	平行移動, 回転移動, 対称移動を組み合わせ, 図形を移動する方法を考えることができる。	(例) $\triangle ABJ$ を $JP$ を対称の軸として対称移動して $\triangle IQJ$ に重ねる。さらに, $\triangle IJQ$ を点 $Q$ を回転の中心として右回りに $180^\circ$ 回転移動して $\triangle EQF$ に重ねる。	○					○	70%
合 計 8 問			2	5	1	1	2	5	84%